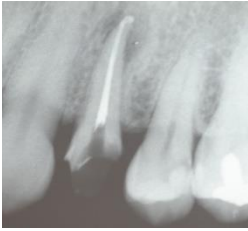




## 根の治療について根管治療



左のレントゲン写真は左上の4番目の歯が根の治療が思わしくないため、根の先に感染した病巣ができています。黒くぼやっとしたところ👉です。👉のところ👉です。



**根の治療**3回目で根の中の感染した歯質をきれいにし、根の先まで**ガッタパーチャ**という樹脂を圧力をかけて充填しています。レントゲンを見ると根の先まできれいに、かつ根の形通りに充填してあることがわかります。この時点ではまだ病巣がありますが、**3枚目のレントゲン像**では黒い病巣はきれいに消え、骨に置き換わっていることがわかります。(8か月後)3枚目👉のところ👉です。こうなるとこの後以降、痛んだり、腫れたりすることはなくなります。この間の治療期間は1か月くらいです。根の治療をして4



回も5回もかかって、腫れたり痛んだりを繰り返すということはありません。適切な治療でご自身の体が治してくれるような治療が必要です。

根管治療は治療後の補綴（かぶせもの）をしたあとの予後を大きく左右します。不具合があると再治療が必要だったり、歯ぐきのところが腫れてきたりと非常に難しいものとなっています。

当院ではいろいろな根管の形態に対応するため、手用ファイルだけでなくNi-Ti ファイル、根管治療用モーター、超音波根管洗浄を用いたり、Nd-Yag レーザーによる殺菌で根管治療を行っております。